

RFキャプチャ & プレーヤー 4425A

Preliminary



概要

本装置は、フィールドの様々な地点でのRF信号を記録し、データを持ち帰って再生することで、工場や研究室においてもフィールドと同じ受信環境で受信機の動作確認を行うことができる装置です。(※1)
受信機の試験、受信状況の調査や受信障害の原因究明、また解析用などに最適です。
従来機種から、機能性・操作性が大幅にアップしたフラッグシップモデルです。

特長

記録再生可能な周波数帯が広帯域に

周波数は「**30MHz～6GHz**」に対応。(※2)
オプションを追加する事により9kHz～30MHzにも対応可能
ラジオ放送から衛星放送、5G信号(sub6帯)までの周波数に対応

収録・再生可能な帯域幅が大幅に拡大

「最大500MHz」：幅広い帯域により、一度に複数の信号を収録することが可能

ソリッドステートドライブ(SSD)を4TByte搭載

USB3.0ポート搭載

スペクトラム表示機能

スペクトラム表示機能により、信号のスペクトラムを確認しながらの記録・再生が可能です。

操作はタッチパネルに対応しておりスタンドアロンで動作します。また、ネットワーク経由での遠隔操作も可能

※1 本装置は高周波信号解析や受信機評価試験の目的で製作されております。

本来の目的以外での使用はしないでください。またコンテンツ複製目的での使用は禁じられておりますので十分ご注意ください。

※2 記録する帯域幅によって、設定可能な中心周波数の下限と上限が制限されます。

